



元気、
美味しい、
暮らしやすい
ENERGY OF PEACE
ひろしま



令和4年度 ITパスポート取得支援制度

■ 本日のご説明 ■

1. ITパスポート試験の概要
2. ITパスポート試験の活用事例
3. 県の制度紹介



1. ITパスポート試験の概要①

■ 概要

- － 経済産業大臣が行う情報処理技術者試験の一つ（国家試験）
- － 情報系の国家試験のうち最も初歩的な試験で，2009年度創設
- － ITを活用するすべての社会人が備えるべき，基礎的な知識の保有を証明できる

（例）

- ・ IT（セキュリティ，ネットワークなど）の知識
- ・ 新しい技術（AI，ビッグデータ，IoTなど）の知識
- ・ プロジェクトマネジメントの知識
- ・ 経営全般（経営戦略，財務，法務など）の知識

ITパスポート試験については
公式HPもご確認ください。



■ 企業での活用事例

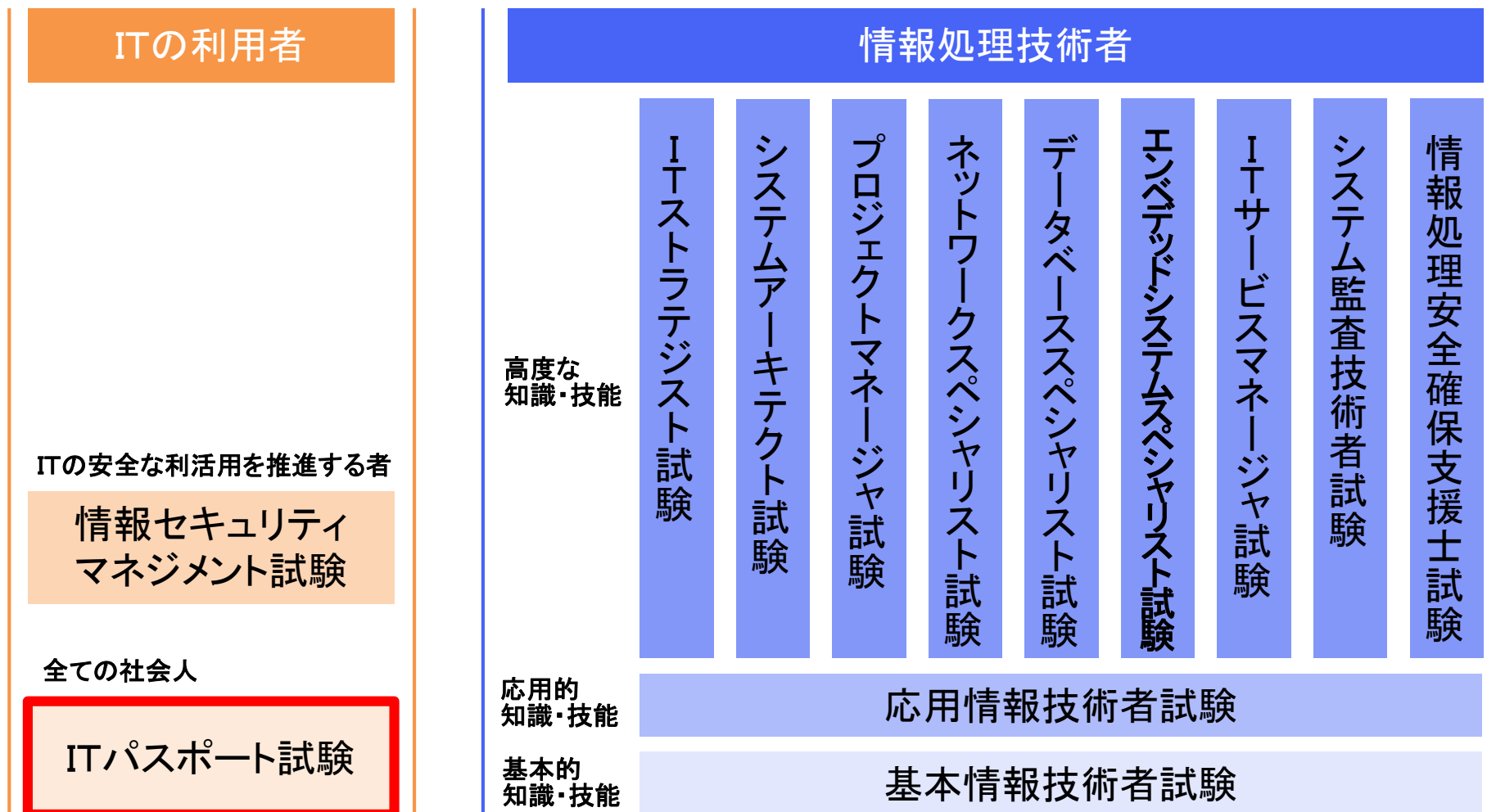
- ・ デジタル化への対応力を高めるために，全社員を対象にITパスポートの取得を支援（資格取得奨励制度への追加，受験料補助，合格者への報奨金支給など）
- ・ 新入社員に対し，入社前又は入社1年目までの試験合格を推奨
- ・ 求人募集の「保有していることが望ましい資格」にITパスポートを追加

1. ITパスポート試験の概要②



元気、
美味しい、
暮らしやすい
ENERGY OF PEACE
ひろしま

■ 情報系国家試験の体系



《出典》独立行政法人情報処理推進機構HP

1. ITパスポート試験の概要③

■ 出題範囲・試験実施概要

－ 出題範囲

ストラテジ系 経営全般	企業と法務（企業活動、財務、法務等），経営戦略（経営戦略マネジメント，技術戦略マネジメント等），システム戦略（システム戦略，システム企画），経営全般に関する基本的な考え方，特徴	出題数 約 35問 程度
テクノロジー系 IT技術	基礎理論（基礎理論，疑似言語），コンピュータシステム（システム構成要素，ソフトウェア等），技術要素（ネットワーク，データベース，情報セキュリティ等），IT技術に関する基本的知識	出題数 約 45問 程度
マネジメント系 IT管理	開発技術（システム開発技術，ソフトウェア開発），プロジェクトマネジメント，サービスマネジメント，システム監査，IT管理に関する基本的な考え方，特徴	出題数 約 20問 程度

－ 試験実施概要

試験時間	120分	合格基準	総合600点／1000点満点※
出題形式	四肢択一式（アイウエ）	合格率	52.7%（社会人57.3%）
出題数	100問	受験料	7,500円（税込）
試験日	毎月複数回（主に土日）	※分野別評価点が各300点以上/1000点満点であること	

《出典》独立行政法人情報処理推進機構HP

1. ITパスポート試験の概要④



元気、
美味しい、
暮らしやすい
ENERGY OF PEACE
ひろしま

■ 試験会場

《広島市》



広島県広島市中区中町8-18
広島クリスタルプラザビル5F

《福山市》



広島県福山市三之丸町30-1
福山駅構内サンステーションテラス福山3F

《出典》独立行政法人情報処理推進機構HP

1. ITパスポート試験の概要⑤



元気、
美味しい、
暮らしやすい
ENERGY OF PEACE
ひろしま

■ 試験実施方法

– CBT（Computer Based Testing）方式

試験問題は会場のパソコン上で出題され、マウスやキーボードを操作して解答し、試験終了後すぐに試験結果を確認することができる。



ITパスポート試験

試験結果レポート

受験日	2018年07月01日
受験番号	IP18999999
受験者名	試験 太郎

評価点		
総合評価点		700点
分野別評価点	ストラテジ系	610点
	マネジメント系	800点
	テクノロジー系	705点

合格基準		
総合評価点		600点 以上 / 1,000点
分野別評価点	ストラテジ系	300点 以上 / 1,000点
	マネジメント系	300点 以上 / 1,000点
	テクノロジー系	300点 以上 / 1,000点

問1 社内に設置された無線LANネットワークに接続している業務用のPCで、インターネット上のあるWebサイトを閲覧した直後、Webブラウザが突然終了したり、見知らぬファイルが作成されたりするなど、マルウェアに感染した可能性が考えられる事象が発生した。このPCの利用者が最初に取りべき行動として適切なものはどれか。

- ア Webブラウザを再インストールする。
- イ マルウェア対策ソフトのマルウェア定義ファイルを最新にする。
- ウ 無線LANとの通信を切断し、PCをネットワークから隔離する。
- エ 無線通信の暗号化方式を変更する。

解答欄 ○ア ○イ ●ウ ○エ

1. ITパスポート試験の概要⑥

■ 過去の出題例①

問題 2 問題 1 問題 3

問1 ランサムウェアによる損害を受けてしまった場合を想定して、その損害を軽減するための対策例として、適切なものはどれか。

- ア PC内の重要なファイルは、PCから取外し可能な外部記憶装置に定期的にバックアップしておく。
- イ Webサービスごとに、使用するIDやパスワードを異なるものにしておく。
- ウ マルウェア対策ソフトを用いてPC内の全ファイルの検査をしておく。
- エ 無線LANを使用するときには、WPA2を用いて通信内容を暗号化しておく。

問2 テレワークを推進しているある会社では、サテライトオフィスを構築している。サテライトオフィスで使用するネットワーク機器やPCを対象に、落雷による過電流を防止するための対策を検討した。有効な対策として、最も適切なものはどれか。

- | | |
|--------------------|-------------------|
| ア グリーンITに対応した機器の設置 | イ サージ防護に対応した機器の設置 |
| ウ 無線LANルータの設置 | エ 無停電電源装置の設置 |

1. ITパスポート試験の概要⑦

■ 過去の出題例②

ノヤ図 エ図 飛図

問3 A社のある期の資産、負債及び純資産が次のとおりであるとき、経営の安全性指標の一つで、短期の支払い能力を示す流動比率は何%か。

単位 百万円

資産の部		負債の部	
流動資産	3,000	流動負債	1,500
固定資産	4,500	固定負債	4,000
		純資産の部	
		株主資本	2,000

ア 50 イ 100 ウ 150 エ 200

問4 年齢、性別、家族構成などによって顧客を分類し、それぞれのグループの購買行動を分析することによって、集中すべき顧客層を絞り込むマーケティング戦略として、最も適切なものはどれか。

ア サービスマーケティング イ セグメントマーケティング
ウ ソーシャルマーケティング エ マスマーケティング

《出典》独立行政法人情報処理推進機構HP

1. ITパスポート試験の概要⑧

■FAQ（よくある質問）

① ITパスポートを取ると何ができるようになりますか？

- ・業務独占資格（宅地建物取引士、電気工事士など）ではないので、ITパスポートを持っていないと従事できない業務があるわけではありません。
- ・簿記検定や英検のように、一定の知識や能力があることを証明する試験です。
- ・パソコン操作や特定のソフトの活用に関するスキルを問う試験ではありません。
- ・ITパスポート試験の受験を通じて、ITに関する知識を体系的に学習できます。

ITパスポート保有者の業務と役割（独立行政法人情報処理推進機構HPより）

- (1) 利用する情報機器及びシステムを把握し、活用する。
- (2) 担当業務を理解し、その業務における問題の把握及び必要な解決を図る。
- (3) 安全に情報の収集や活用を行う。
- (4) 上位者の指導の下、業務の分析やシステム化の支援を行う。
- (5) 担当業務において、新しい技術や新しい手法の活用を推進する。

1. ITパスポート試験の概要⑨

■FAQ（よくある質問）

② 勉強時間はどのくらい必要ですか？

・各種HPの情報をまとめると次のとおりです。

- ☑ 基本知識なし：100～150時間
- ☑ 基本知識あり：20～50時間



（参考）他の試験との比較

	学習時間	合格率	受験者数	備考
ITパスポート	—	53%	211千人	国家試験
ファイナンシャル・プランニング技能士技能士3級	50～100時間	60～70%	約190千人	国家試験
宅建（宅地建物取引士）	200～400時間	18%	234千人	国家試験
日商簿記3級	50～100時間	35%	142千人	民間試験

※1 学習時間は各種HPの情報をまとめた

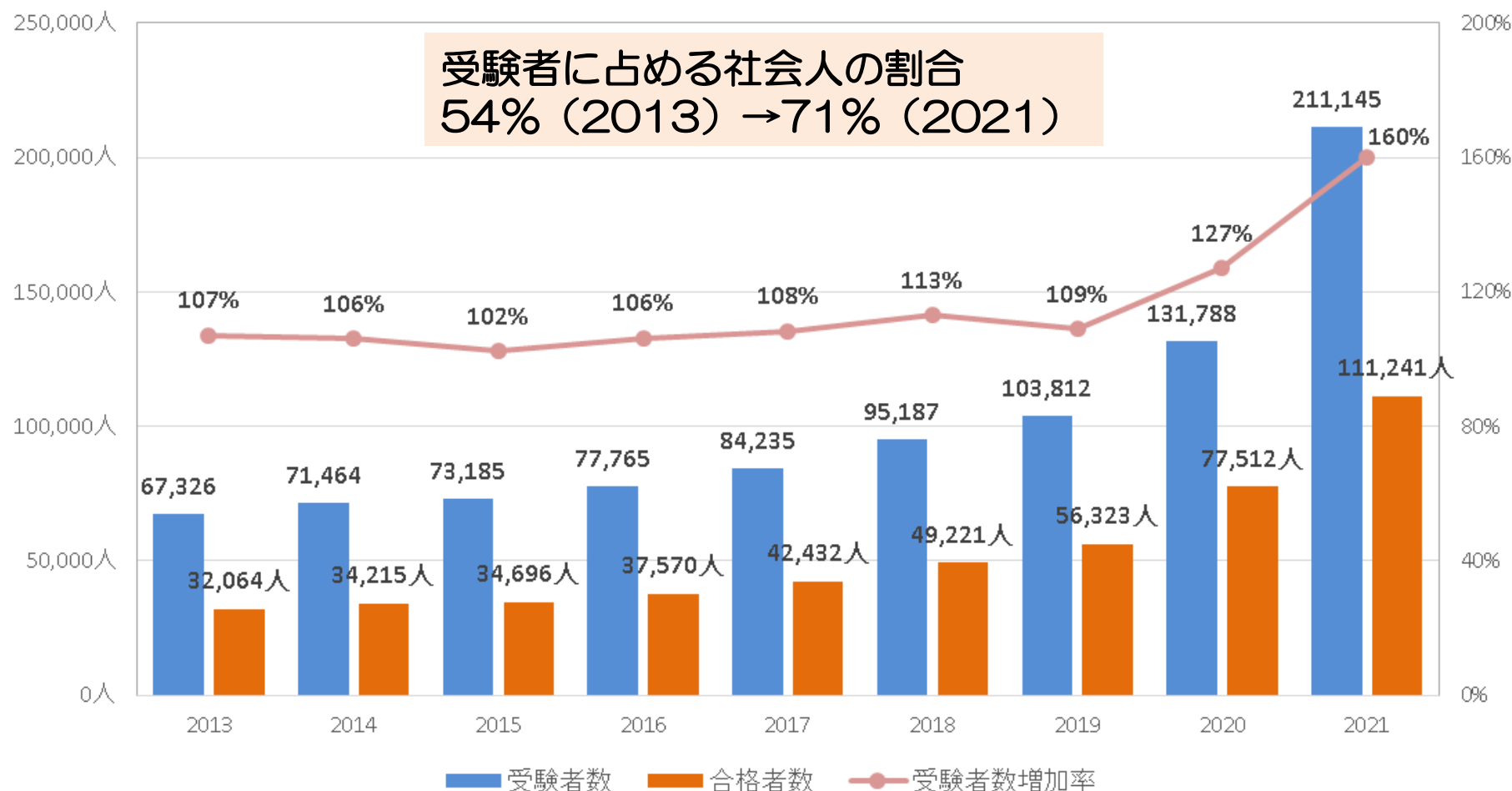
※2 合格率と受験者数は2021年度実績（FP技能士は学科試験、実技試験別に公表されているため推計値）

1. ITパスポート試験の概要⑩



元気、
美味しい、
暮らしやすい
ENERGY OF PEACE
ひろしま

■ 受験者数の推移



《出典》独立行政法人情報処理推進機構HPのデータを加工

2. ITパスポート試験の活用事例①

■ 株式会社ファンケル（代表取締役 社長執行役員 CEO 島田和幸 様） - ITパスポートを活用し、DXに取り組む



DXの推進に必要なのが、社員のITリテラシーの向上。システム部門だけでなく、ITを事業に生かす主体である事業部門や、IT戦略と事業戦略を統合する経営層も含め、社内全体でデジタルを理解する姿勢が欠かせません。同社代表取締役の島田和幸さんは、2020年夏に若手社員からiパスの存在を聞き、活用を即断。「経営戦略や法務の要素も押さえつつ、デジタルの専門知識が充実している点がいい」ですね。個人的にはIT用語を覚えるのは気が重かったのですが（笑）、これくらいはわからないとDXを推進できないと意を決しました」

役員と全社員の合格を目標に掲げ、テキストと受験料は会社が提供するiパス合格支援を開始するとともに、島田社長自身も勉強に励み、2020年末に見事iパスに合格。わずか2年あまりで対象社員（約1,500名）の5分の1もの社員がiパス合格者となりました。

全社的なiパス合格によってデジタルへの理解がより深まり、事業部門、システム部門、経営層が一体となってDX推進に取り組む基盤を確立してきた同社。ITを活用した顧客との絆づくりが評価され、2021年には経済産業省が定める「DX認定事業者」に認定。

島田社長は「お客様とのコミュニケーションもデジタルの比重が増えつつあります。今やデジタルの素養がないと仕事にならないのです」と力説。

《出典》独立行政法人情報処理推進機構HP

2. ITパスポート試験の活用事例②

■ 株式会社ニトリホールディングス（組織開発室長 人材教育部マネージャー 永島 寛之 様） － 組織全体のITリテラシーの底上げのためITパスポートを導入

現在、テクノロジーの変化を把握し、競争時代を勝ち抜く組織づくりのためには、ITリテラシー人材とIT人材が不足しています。そこで、iパスを組織全体のITリテラシーの底上げのために取り入れました。全社員がITの基礎を理解することで、ユーザーの立場からエンジニアとコミュニケーションができる人材に成長できると考えています。またiパスには、ビジネス全般の基礎が凝縮されており、業務を効率的・効果的に推進するための知識が学べます。

そのため弊社では、5年後を目標に、社員約5,000人全員がiパスに合格できるよう取り組んでいます。

iパス合格者には、社内職能資格試験において加点することを検討しています。また、バウチャー受験により合格・不合格だけでなく、個人スコアを会社側が把握できるため、今後の人事配転などの参考にする予定です。企業としては、セキュリティ面やマネジメント面の底上げにつながればうれしく思いますが、iパスで学んだことで気づきが増え、店舗などの現場でもテクノロジーを意識した問題解決力の幅が広がることも期待しています。



2. ITパスポート試験の活用事例③

■ 株式会社オリエントコーポレーション



金融ビジネスにITは必要不可欠であるため、全社員のITリテラシー向上に注力している。特にITパスポート試験は全社員に取得を推奨しており、取得者に対して、学習費用の一部補助や奨励金の支給を実施するなどITリテラシー向上に向けた支援をしている。また、若手層のITリテラシー強化を重要テーマと位置付け、新卒入社社員に対して、内定時から学習テキストを配布し、入社1年目での資格取得を求めている。ITパスポートの取得を通じて、テクノロジーだけでなく、ストラテジー、マネジメントの3分野の知識を習得することで、ビジネスパーソンとしての基礎力強化にも繋げている。

3. 県の制度：I T パスポート取得支援補助金

■ 補助対象者

- 以下の要件を全て満たす企業・団体 **✕個人での申請は不可**
- （要件）・県内に本社又は支社等を有すること。
 - ・情報処理関係業務を主たる事業としていないこと。
 - ・法人税法上の普通法人又は協同組合等。若しくはこれらが加入する産業支援団体等であること。



■ 対象経費・補助限度額

－ 講座受講料補助

対象経費：県内企業等が従業員の登録講座受講のために支払った講座受講料

対象者・金額：登録講座を受講し試験に合格した役員（大企業除く）及び従業員
最大20,000円/人（大企業は最大10,000円/人）

－ 試験受験料補助

対象経費：県内企業等が従業員の試験受験のために支払った受験料

対象者・金額：試験に合格した役員（大企業除く）及び従業員 6,800円/人
（補助要件）冒頭の条件に加えて、リスキリング推進宣言企業であること

Q&A, 補助金交付要綱, 申請様式等は県HPをご覧ください。

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/72/reskilling-ipasshojokin.html>



3. 県の制度：リスキリング推進宣言制度①

■ 目的・概要

県内企業等が、社内だけではなく、対外的にもリスキリング（人材育成）に取り組むことを宣言することで、県内でのリスキリング推進の機運の向上を図る。

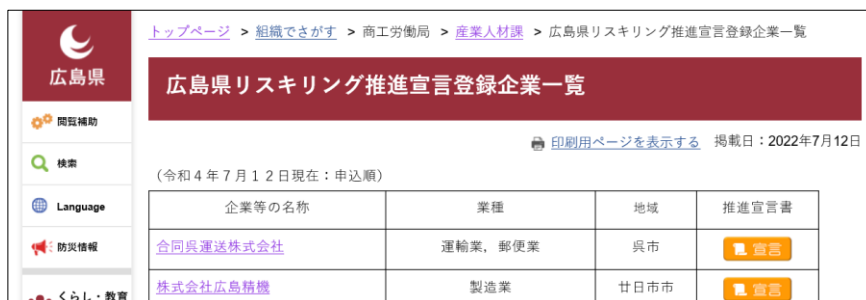
■ メリット

- ・ 企業イメージの向上
- ・ 県HP等への掲載による認知度の向上
- ・ ITパスポート取得支援補助金の受験料補助の要件

■ 宣言方法

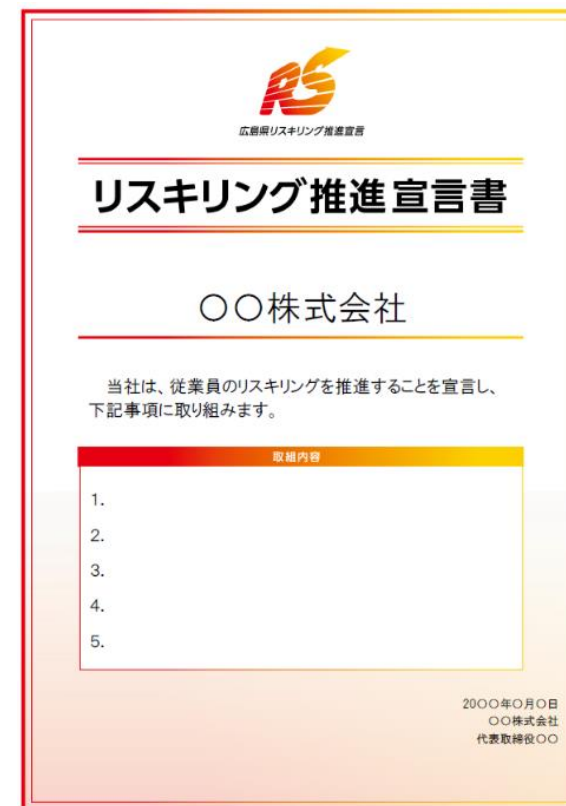
- ①リスキリング推進宣言書を作成
- ②企業等のホームページや代表者個人のSNS等に掲載
- ③県に宣言書を提出

《県HP》



広島県			
トップページ > 組織でさがす > 商工労働局 > 産業人材課 > 広島県リスキリング推進宣言登録企業一覧			
広島県リスキリング推進宣言登録企業一覧			
印刷用ページを表示する 掲載日：2022年7月12日			
(令和4年7月12日現在：申込順)			
企業等の名称	業種	地域	推進宣言書
合同呉運送株式会社	運輸業、郵便業	呉市	宣言
株式会社広島精機	製造業	廿日市市	宣言

《リスキリング推進宣言書》



広島県リスキリング推進宣言書

〇〇株式会社

当社は、従業員のリスキリングを推進することを宣言し、下記事項に取り組みます。

取組内容

- 1.
- 2.
- 3.
- 4.
- 5.

20〇〇年〇月〇日
〇〇株式会社
代表取締役 〇〇

3. 県の制度：リスキング推進宣言制度②



元気、
美味しい、
暮らしやすい
ENERGY OF PEACE
ひろしま

■ 宣言内容

県内企業等が取り組む内容を「宣言書」に自由に記載。

宣言内容の例

- ・ ○○と○○を導入して働き方改革を進め、社員の学ぶ時間を確保します。
- ・ 受験料支援制度と資格手当制度を創設し、○○年までに全従業員が○○資格を取得できるようサポートします。
- ・ 自己啓発制度を創設し、年間○円まで学習費用を支援します。
- ・ 社内公募制を導入し、従業員が学んだことを発揮するチャレンジを後押しします。

Q&A, 実施要領, 宣言書のフォーマット等は県HPをご覧ください。

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/72/reskilling-sengen-seido.html>



ご清聴ありがとうございました。
ご不明な点等があれば、お気軽にお問合せ下さい。

【お問合わせ先】

広島県商工労働局産業人材課

リスキリング支援グループ

☎ 082-514-3414

✉ syojinzai@pref.hiroshima.lg.jp



元気、
美味しい、
暮らしやすい
ENERGY OF PEACE
ひろしま

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/>